



楽しく学べる! 「防災フェスタ」を開催!

—今年、光が丘地域の避難拠点運営連絡会による豚丼 1,500食を配食—

日時 9月9日(日) 午前10時~午後0時30分

会場 光が丘第一中学校・防災学習センター(練馬区光が丘6-5-1)

9日、区は光が丘第一中学校・防災学習センター(光が丘6丁目)で子どもからお年寄りまで、地域みなさんが防災を身近に感じてもらうことを目的に、「防災フェスタ」を開催し、延べ約2,700人が参加した。

水消火器を使った初期消火訓練、はしご車搭乗体験、起震車体験、照明車操作体験、災害用伝言ダイヤル体験、日本救助犬協会の救助犬による災害時救助デモンストレーション、消防署および水道局によるスタンドパイプを使った初期消火・応急給水訓練のデモンストレーションなどが



▲初期消火訓練の様子

行われた。そのほか、防災学習センターでは、被災後の生活再建に関する企画展や謎解きゲームも同時開催された。

今年、災害時の非常食体験として、光が丘地域の避難拠点運営連絡会による豚丼(避難拠点に備蓄しているアルファ化米を使用)の炊き出しが行われ、約1,500食が参加者にふるまわれた。



▲炊き出しの様子

関係団体による出展ブースでも工夫を凝らした展示物が紹介されており、多くの来場者でにぎわった。

【防災フェスタ内容】

1 各種体験訓練など

起震車による地震体験、初期消火などの体験型訓練をはじめ、ライフライン機関、協定団体によるブース展示や、陸上自衛隊、消防、警察車両の展示、避難拠点の備蓄物資の紹介、AEDを使った応急救護訓練、日本救助犬協会の救助犬による災害時救助デモンストレーション、消防署および水道局によるスタンドパイプを使った初期消火・応急給水訓練のデモンストレーションなどが行われた。



▲フェスタの全体写真

2 光が丘地域の避難拠点運営連絡会による炊き出し

今年、光が丘地域の避難拠点運営連絡会の協力のもと、災害時の非常食体験として、豚丼の提供を行い、約1,500食を参加者に提供した。



▲消防服体験の様子

【問い合わせ】

練馬区 区民防災課 区民防災第二係 電話03-5984-2605